

<p>杉並区教育ビジョン2022 「みんなのしあわせを創る杉並の教育」</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 子供の思いを尊重する 2 違いを受け入れる 3 対話を大切にする 4 学びの成果を贈り合う 5 社会を創る当事者として考える 	<p>学校教育目標</p> <p>◎考える子 (R5年度重点目標) 学び合い・思考を深め・表現する子</p> <p>○心やさしい子 互いのよさを認めあえる子</p> <p>○元気な子 ・健康に関心をもち生活する子</p>	<p>環境</p> <ul style="list-style-type: none"> ・杉並区東部に位置し、高円寺、阿佐谷のほぼ中央に位置する。令和4年度創立70周年を迎えた。2世代、3世代家庭も多く、学校に対する信頼、期待は高い。 ・平成27年より地域運営学校となる。 ・令和5年4月現在 通常学級18 知的固定2学級 児童数551名
--	---	--

学校経営の基本方針		
<p>地域・家庭</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の教育力を生かす学校 ・情報発信し、信頼される学校 	<p>児童</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童の人権を尊重する学校 ・「児童が創る、児童と創る」授業と学校行事 ・民主的な風土のある学校 	<p>職員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・協力と共働、組織で解決する学校 ・教師が学び指導力の向上を図る学校 ・ライフ＆ワークバランスのとれた学校



令和5年度 スローガン

「気づき・考え・行動する」馬橋の子

- ・学年学級、生活指導、特別活動、校内研究で一体となって取組む
- ・「自分の力で考える」手だて・意欲・風土づくり



「気づき・考え・行動する姿」(杉並教育ビジョン2022の具現化へ)		
<p>学び続けようとする姿</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学ぶ楽しさ、自己肯定感を育む授業 ・外部と連携した多様な体験活動 	<p>互いのちがいを生かそうとする姿</p> <ul style="list-style-type: none"> ・就学前教育施設、杉森中との交流・連携 ・インクルーシブ教育の推進 	<p>社会を創る当事者としての姿</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童の意見を取り入れた行事づくり ・地域で学ぶ総合的な学習の時間

具体的方策		
<p>心やさしい子</p> <ul style="list-style-type: none"> ○継続したあいさつ指導 <ul style="list-style-type: none"> ・自他を尊重する姿として指導する ・時と場合、相手に応じたあいさつ ○ふれあい体験の導入 <ul style="list-style-type: none"> ・小動物とのかかわり方を学ぶ ・身近な自然とのかかわり ○民主的な集団づくり <ul style="list-style-type: none"> ・「失敗」が許される学級風土 ・みんなが活躍するためのきまり <p>「馬橋スタンダード」の徹底</p>	<p>考える子</p> <ul style="list-style-type: none"> ○考える学習の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・社会科授業の改善 校内研究、社会科教育連盟との連携 ・生活科、まばしの総合的学習の確率 「地域で地域を学ぶ・地域の一員」 ○児童の工夫をいかした行事づくり <ul style="list-style-type: none"> ・学校づくりの主体としての子供 ○主体的・対話的な学びの推進 <ul style="list-style-type: none"> ・聞き、考え、伝える力の伸長 ・自分の学習を振り返り調整する力 	<p>元気な子</p> <ul style="list-style-type: none"> ○最後までやり抜く力を育てる指導 <ul style="list-style-type: none"> ・過程に重きを置いた称賛、励まし がんばっている自分、友だちに焦点 ・失敗から学ぶ大切さ ○自らの健康に関心をもちさせる指導 <ul style="list-style-type: none"> ・体をつくる食事への理解 ・状況に応じた感染症対策 ○運動に親しむ機会 <ul style="list-style-type: none"> ・まばしんぴっく、まばしスポーツ

令和5年度のチャレンジ
<ul style="list-style-type: none"> ○青少年赤十字加盟校としての取組み(地域に対してできることを子供たちが考え、発信する) ○全国小学校社会科連盟発表会会場校として研修(問題解決学習の指導方法) ○教職員への学校運営協議会への参加(年3回程度 子供たちの成長や実態、新しい行事のもちかた) ○学習・生活環境の再整備(目的に沿った空き教室の在り方、人権に配慮した掲示物)